

(12) 地域に求められる将来像



地域に求められる将来像

●次期中間処理施設を恒久的な施設として位置付けた際、今後の社会情勢がどのように変化しようとも変わることのない「誰もが持つ不変的な価値観」を重視すべきと考える。

- (1) 周辺住民が安定的に経済的な恩恵を受けることが可能な「収益スキーム」を構築すること。
- (2) 「賑わい」が創出されること。
- (3) 「雇用」と「就労」の場が創出されること。
- (4) 「農業振興」が図られること。
- (5) 里地里山の「景観維持」が図られること。
- (6) 対外的及び次世代に対し「誇り」を持てること。
- (7) 「持続可能性」が図られること。

